

無痛分娩に関する公開情報

日本バプテスト病院

①勤務医師数

2020年4月時点	常勤医師数	非常勤医師数(常勤換算)
産婦人科医師数	5	2(0.2)
麻酔科医師数	2	1(0.2)
合計	7	3(0.4)

②分娩取扱実績

	2018年	2019年
分娩件数	328	303
非無痛分娩経膣件数	252	214
無痛分娩件数	0	2
帝王切開分娩件数	76	87

③無痛分娩に関する対応方針とマニュアル整備状況

希望による受け入れ	可
無痛分娩の導入対象	計画分娩及び自然陣発に対応 自然陣痛発来：月～金の日中 計画分娩：月～木の日中
鎮痛方法	硬膜外麻酔 ペチロルファンの筋肉内注射/静脈内注射
無痛分娩の説明書	HPに掲載(2020年3月24日最終更新) 文書同意を取得した者のみ実施
無痛分娩マニュアル	HPに掲載(2020年5月21日最終更新)

④設備及び医療機器の配備状況

麻酔器	あり	
除細動器・AED	あり	
母体用生体モニター	あり	心電図・非観血的自動血圧計・パルスオキシメータ
蘇生用設備・機器	あり	酸素配管・酸素ボンベ・酸素流量計・バッグバルブ マスク・マスク・喉頭鏡・気管チューブ(5.5～ 9.0mm)・スタイレット・経口エアウェイ・吸引装 置・吸引カテーテル
緊急対応薬剤	あり	アドレナリン・硫酸アトロピン・エフェドリン・フ ェニレフリン・静注用キシロカイン・ジアゼパム・ チオペンタール又はプロポフォール・スキサメトニ ウム・ロクロニウム・スガマデックス・硫酸マグネ シウム・静注用脂肪乳剤・乳酸加(酢酸加、重炭酸 加)リンゲル液・生理食塩水

⑤急変時の体制

母体：自施設での一次対応後、他施設との連携体制で対応	
重症母体搬送先医療機関	京都大学医学部附属病院
搬送方法	医師同乗で救急車
新生児：自施設で対応	
対応する医師	新生児科医

	NCPR 受講	J-CIMELS 受講	ACLS/BLS 受講
産科医師	5	5	0
麻酔科医師	0	0	1/2
小児科医師	5	0	0

⑥危機対応シミュレーション実施

実施日	内容	参加者の構成
2019年6月	常位胎盤早期剥離の対応 超緊急帝王切開術	産科医師・小児科医師・麻酔科医師 産科病棟スタッフ・NICUスタッフ 手術室スタッフ
2019年7月	局所麻酔中毒の対応 全脊椎麻酔の対応	産科医師・産科病棟スタッフ

⑦無痛分娩麻酔管理者

	所有資格
神原 知子	日本麻酔科学会認定医・専門医・指導医・機構専門医

⑧麻酔担当医

	所有資格	麻酔科研修/麻酔科実施歴	講習会受講歴
久下 眞	日本麻酔科学会認定医・専門医・指導医・機構専門医		
高井 浩志	産婦人科専門医	京都大学医学部附属病院 (2ヶ月) 日本バプテスト病院(1年)	JALA カテゴリー B:2019/4/14 C:2018/12/9 ALSO
玉井 華子	産婦人科専門医	関西電力病院(2ヶ月) 尼崎医療生協病院(8年)	JALA カテゴリー A:2019/11/23 C:2018/12/23 ALSO

⑨無痛分娩に関わる助産師・看護師について

無痛分娩研修終了助産師	0
無痛分娩研修終了看護師	0
NCPR 資格保有者	17
J-CIMELS 受講者	12

⑩日本産婦人科医会偶発事例報告・妊産婦死亡報告事業への参画状況

日本産婦人科医会偶発事例報告への参画	あり
妊産婦死亡報告事業への参画	あり

ウェブサイト更新日時

2020年5月21日